

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成30年4月19日(2018.4.19)

【公開番号】特開2017-2099(P2017-2099A)

【公開日】平成29年1月5日(2017.1.5)

【年通号数】公開・登録公報2017-001

【出願番号】特願2015-113897(P2015-113897)

【国際特許分類】

C 08 L	33/06	(2006.01)
A 61 K	8/04	(2006.01)
A 61 K	8/81	(2006.01)
A 61 Q	19/00	(2006.01)
C 08 F	220/28	(2006.01)
C 08 F	220/26	(2006.01)
C 08 F	230/02	(2006.01)
C 08 F	220/34	(2006.01)
C 08 F	220/60	(2006.01)
B 01 F	17/52	(2006.01)

【F I】

C 08 L	33/06
A 61 K	8/04
A 61 K	8/81
A 61 Q	19/00
C 08 F	220/28
C 08 F	220/26
C 08 F	230/02
C 08 F	220/34
C 08 F	220/60
B 01 F	17/52

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月8日(2018.3.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

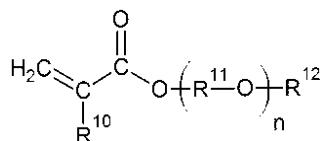
【補正の内容】

【請求項2】

前記親水性モノマーが、重合性カルボン酸、下記一般式(I V)で表される親水性モノマー、下記一般式(V I)で表される親水性モノマー、下記一般式(V I I)で表される親水性モノマー及び下記一般式(V I I I)で表される親水性モノマーからなる群から選ばれる1種又は2種以上の親水性モノマーであることを特徴とする、請求項1に記載の乳化組成物。

一般式(I V)

【化4】

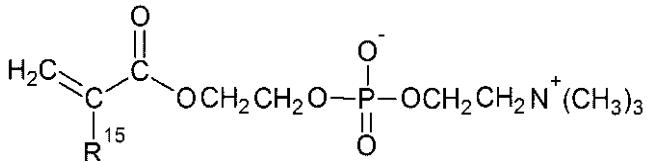


(I V)

(一般式(IV)中R₁₀は水素原子または炭素数1~3のアルキル基を表し、R₁₁は水酸基を有していてもよい炭素数2~4のアルキレン基を表し、R₁₂は水素原子、炭素数6~10の芳香族炭化水素基、炭素数1~14の脂肪族炭化水素基又は炭素数1~12のアシル基を表す。nは6~40の整数を表す。)

一般式(VI)

【化5】

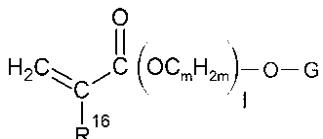


(VI)

(一般式(VI)中R₁₅は水素原子またはメチル基をあらわす。)

一般式(VII)

【化6】

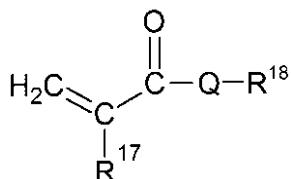


(VII)

(一般式(VII)中R₁₆は水素原子またはメチル基を、G-O-は還元糖の1位の水酸基より水素を除いた基を表す。mは2又は3を、nは1~5の整数を表す。)

一般式(VIII)

【化7】



(VIII)

(一般式(VIII)中R₁₇は水素原子またはメチル基を、R₁₈はアミノ酸残基、ポリアミン残基又はアミノアルコール残基を表す。Qは酸素原子又はNHで表される基を表す。)

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

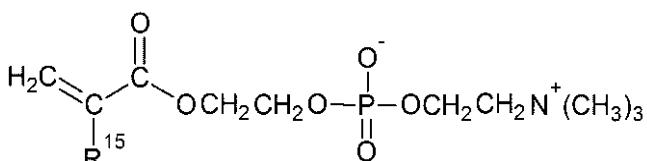
【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

一般式(VI)

【化5】



(VI)

(一般式(VI)中R₁₅は水素原子またはメチル基をあらわす。)

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0055

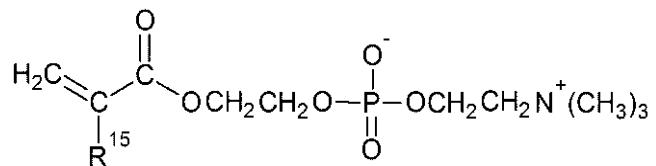
【補正方法】変更

【補正の内容】

【0055】

(一般式VI)

【化9】



(VI)

(一般式(VI)中R₁₅は水素原子またはメチル基をあらわす。)